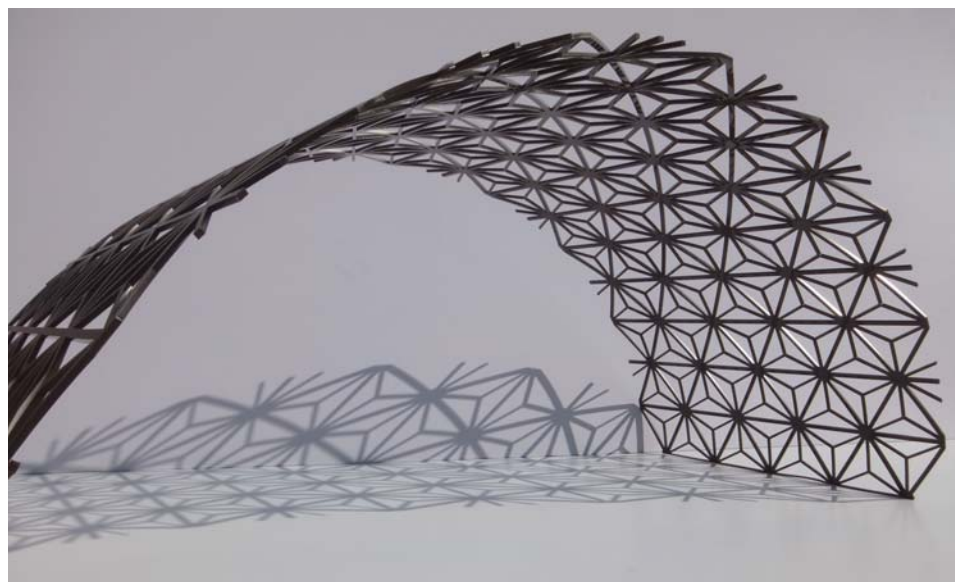


共栄化学工業株式会社

アクリル加工から

社員の企画商品まで幅広く展開

納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンライン技術
メイドインジャパン
試作可小ロット
量産対応



レーザーカットや曲げ加工が可能

主な事業内容

アクリルの
切削・接着・溶接・曲げ加工

主な取引先(納入先)

大学などの研究機関、デザイン
建築設計会社、工務店など

主な製品

プラスチック加工品、木型

業務内容 一品一様の製品を 高い加工力で実現

アクリル加工を手がけ、多品種小ロットを得意とする。単品の受注が約40%で、残りの60%も20個程度までの小ロットがほとんど。個人の顧客向けが多く、売上げの約40%を占める。スクラップ樹脂を材料に、板やパイプを製造するメーカーとして昭和26年に創業した。その後、設備導入を進め、今では切削や曲げなど加工業が事業の主体となっている。

アクリルの炬曲げ加工など、対応できる会社が少ない加工も手がける。炬曲げ加工は炬でアクリルを温め柔らかくし、木型に沿わせて成形する加工法で、同社では木型も社内でも製造できる。また大学向けの実験器具など、精密さが要求される加工も得意とする。

強み 多品種小ロットの 難加工でも積極的に対応

同社はインターネットを活用し、アクリル加工の見積もりを2時間以内に返信するサービスを実施している。一般的に見積もりには2〜3日かかるとされており、早さを求める企業から好評だ。サービス開始当初の平成18年頃は1日あたり約6件の注文だったが、リピーターも増

え、現在は新規・リピーターともに10件程度の依頼がある。

また、簡単な加工ばかりを手がけていては価格競争に陥ってしまったため、同社は技術力が必要な多品種小ロット製品を積極的に手がけることで、競合他社との差別化を図っており、製造現場では、これまでの経験から得た加工技術・方法を共有して難加工に対応できる体制を整えている。

新規事業 社員の趣味・興味を生かし 新規事業立ち上げ

稲垣圭悟社長は「とがった斬新なアイデアも話し合いを重ねるうち、丸くなりありふれたものになってしまう」と考え、社員の自主性を重んじている。これまでも、社員自身の趣味や興味、経験から自社商品を企画・販売してきた。例えばレーザー加工機で作った祭りグッズの木札やアクリル製のアクセサリー、食品サンプルによるものづくり体験などを展開した。稲垣社長は「社員が中小企業で働くうえで給料や仕事の限界をつくりたくない」と考えており、最終目標として、社員が「共栄化学工業」の子会社として独立し、事業を立ち上げることを願っている。

社長あいさつ



代表取締役
稲垣 圭悟さん

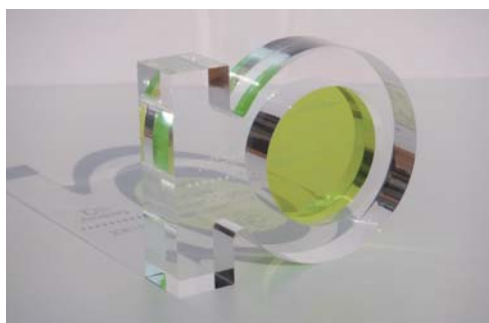
インターネットの2時間見積もりを始めたことで、他社にできない加工の依頼が集まるようになりました。これから经营理念の「自分たちの得意分野を生かし必ず人、団体、地域に貢献し社会から必要とされる会社になる」を忘れず事業を続けます。

主な保有設備

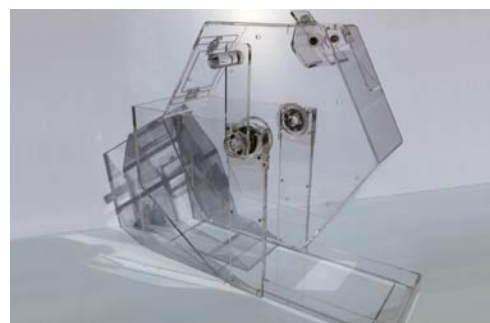
- 曲げ加工用の電気炉
(最大1,800×2,400mmまで) 2台
- NC(数値制御) ルーター
(1,200×2,400mm) 3台
- マシニングセンター(MC)
(1,000×2,000mm) 1台
- レーザー加工機
(最大1,900×1,500mm、
20mm厚まで) 2台
- パネルソー
(最大縦2,400×横2,500mmまで) 2台

大阪
01

住 所 / 〒581-0812
八尾市
山賀町4-63
T E L / 072-922-1681
F A X / 072-923-4879
創 業 / 昭和26年
設 立 / 昭和34年7月
資本金 / 2,000万円
従業員 / 20名



厚物のアクリル切削加工



ガラガラ抽選機



<http://www.kyoeikagaku.com/>